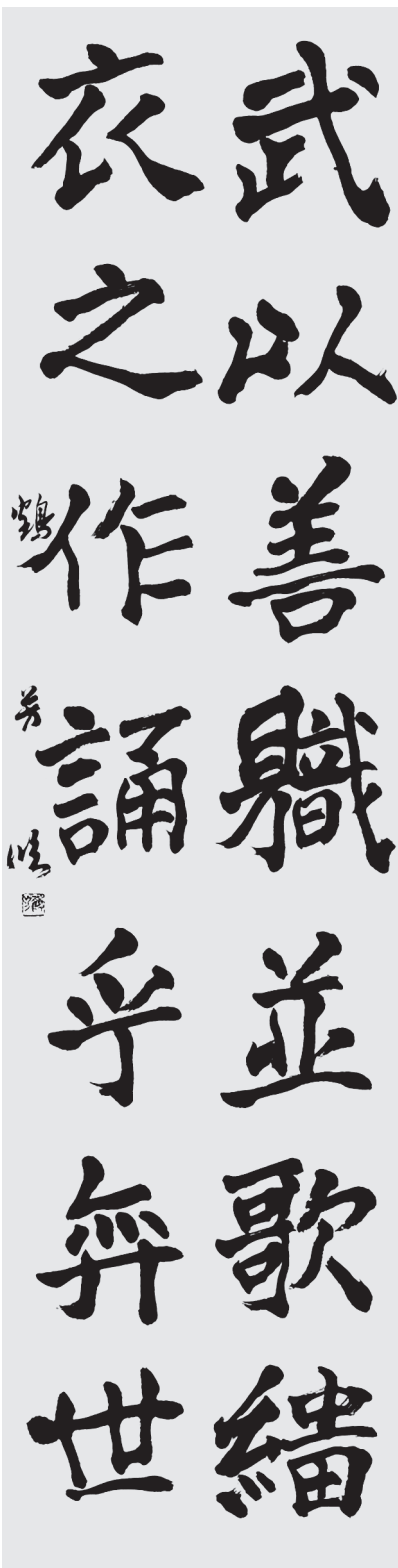
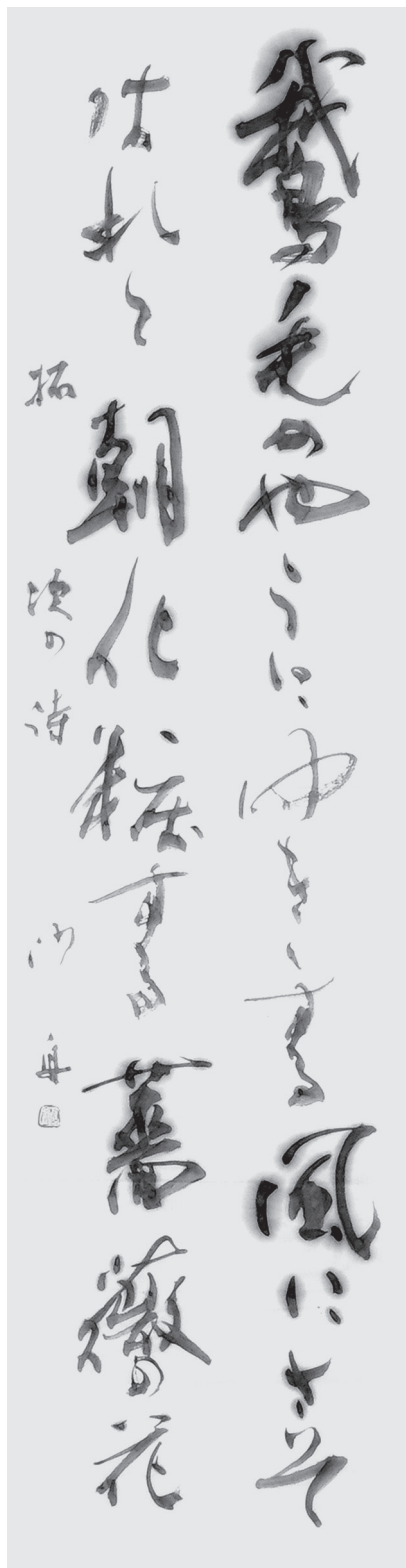




条幅規定

準師範 力岡 紫烽

筆鋒の開閉よく、筆圧の変化も顕著で安定したリズムで最後まで書き切った腕の確かさを感じる。木簡は紙の普及まで前漢時代から約三百年間使用された材料で多種の肉筆書体が残る。研究を。

条幅随意(臨書)

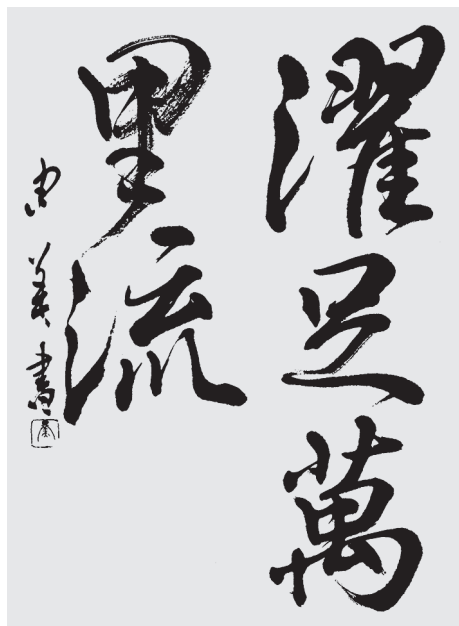
師範正 秦 鶴芳

多墨でゆったりとした運筆で深みと揺らぎのある線が加味され、懐広く明るさもあり、豪放雄大な書風を表現。鄭道昭の難しい線質を無理なく自然に纏めた魅力のある作に鍛錬の成果が窺える。

条幅随意

成家 下川 沙舟

詩情に合わせたの淡墨使用であらう。滲みが今一步であったが、内容的には賛同する。手本を観察し、真似、それに少し自分の色を落とすことでまた違った作品が生まれる。その色は古典と経験値から。



半紙規定

師範 福沢由美子

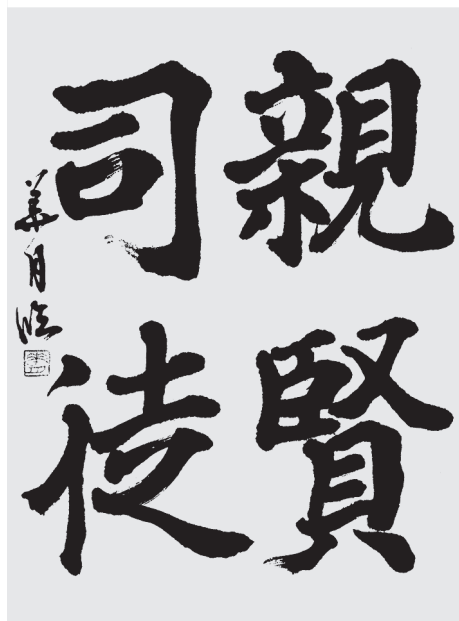
リズムに乗った筆勢と自然な
気脈が作品に生命感を与え、安
定した書きぶりに腕の確かさを
感じる。用具を変えることで、
何かの発見があるかも。筆・紙・
墨の研究と挑戦に期待。



半紙随意

師範正 松山 悦子

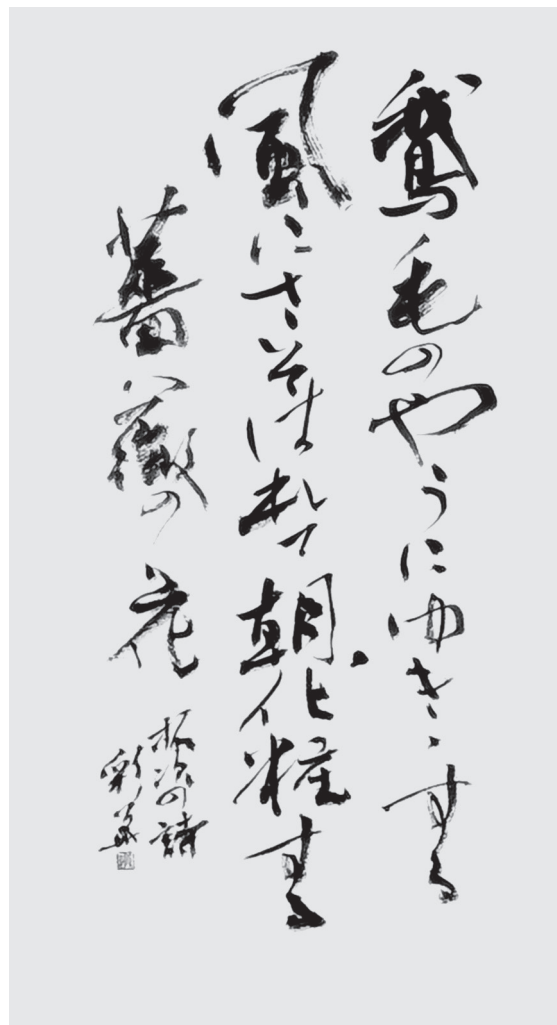
流石、師範正の作品。表情優
しく落ち着いた運筆で書き進み、
穂先のバネの効いた澄んだ筆線、
浮沈、緩急などの変化も取り入
れ表情豊かで、安定した飽きの
こない快作です。



半紙随意(臨書)

成家 松原 華月

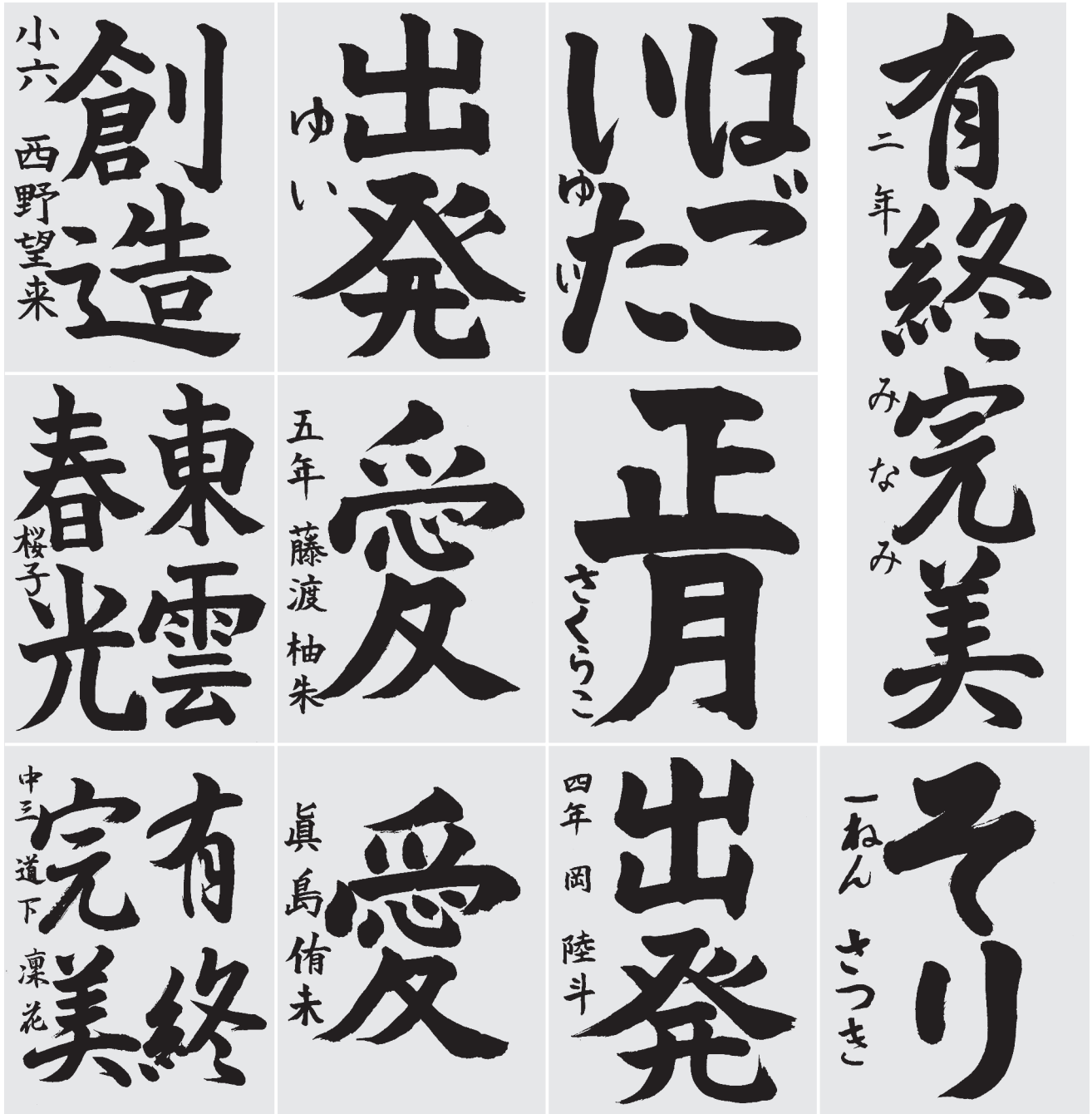
伸びやかで大らかで気持ちよ
く書いている姿が目につかびま
す。技術は勿論ですが、何と言
っても作品が若い。技量が豊富
で気持ちに若さあれば、鬼に金
棒。伸び代も十分。



半折1/2縦

成家 幸 彩華

毎月、幸さんの作品を拝見し、
人間の再生能力の凄さというか
幸さんの書に対する真面目な研
鑽と実直で純粹な作品にいつも
感動させられる。書に人間性が
加味されて、新しい世界が見え
てくるかもしれない。



学生部条幅 (1/4)

中二 準特待生 阿部みなみ
丁寧な筆づかいで形良く書けています。今後は、行書の流れを意識し、リズムに乗って書くこと更に良くなると思っています。頑張ってください。

田嶋 咲月 小一 準6級
むずかしいかだいでしたが、正しいふでづかいできれいに、バランスよくかけています。名前もとてもよい感じです。

福田 ゆい 小二 4級
どうどうと元気のよいりっぱな「は」が書けましたね。名前もしつかりと練習ができています。これからがんばってね。

眞弓 桜子 小三 4級
半紙いっぱいにとっても伸びやかに書けています。上位有段者に負けない力を持っています。今後、さらに期待しています。

岡 陸斗 小四 準五段
書き始めから名前の細かな点までお手本をよく見て、形よく明るく書けています。さすが上位有段者の作品です。

白石 優唯 小四 準5級
お手本をよく見て、形もきれいにバランスよく書けています。上位有段者に負けない力をもっています。今後、さらに期待大です。

藤渡 柚朱 小五 五段
伸びやかで明るい線で、バランス良く書けています。名前もすばらしい。さらに上の段位を目指してこれからがんばってね。

眞島 侑未 小五 準四段
確かな筆づかいで、書き始めから名前まで集中力を切らさず、とても上手に書けています。今後の侑未さんの成長に期待大！

西野 望来 小六 準四段
お手本の観察力が見事。名前までよく練習が出来た完成度の高い作品です。この調子でこれからもがんばってください。

遠藤 桜子 中一 六段
最近、メキメキと力をつけ、堂々とした作品にとても魅力を感じます。勉強や部活との両立もすばらしい。期待しています。

道下 凜花 中二・三 特待生
大人顔負けの筆づかいで、書き始めから名前まで完成度の高い作品が書けました。一般部への挑戦も見事。更に期待大！

硬筆部最優秀作品

(1月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

糸車がまわるにつれて、二つの目玉も、くるりとまわりまわした。かわのゆきや

ウナギの研究で、たまごを産む場所をさがす調査は、より小さいウナギを追い求めることから始まった。

花村さんが本番で力を出せたのは練習の積み重ねが自信につながっていたからだろう。練習もせずに、花村さんをうらやましく思った自分はずかしくなった。

祖母と、姉と、三人で、しばらく顔をみ合わせていた。父親は、正月休みで帰ってきたとき、今年の盆には帰れぬだろうと話していたから、みんなはすっかりその気でいたのだ。

だれもが「楽しかった」と思えるよ。うなおいに「こがてき」といいね。

先日、けがをして病院に行きました。その病院では、しんさつ号の番号でよび出されるのですが、わたしは名前前でよばれるほうがいいと思っています。

花村さんが本番で力を出せたのは練習の積み重ねが自信につながっていたからだろう。練習もせずに、花村さんをうらやましく思った自分はずかしくなった。

書譜
恵みさん、先日はお電話をいただき、有難うございました。明日は、心が弾み、待ちどわされた公演の日も、来週とより、またわんぱく振りの舞台鑑賞に、今より、気持ちが高まっています。当日は、会場入口のカフェに、十六時半頃集合。さよう、さよう、早くですが、舞台の雰囲気を感じて、味わえそうです。それでは、当日を楽しくみに、

はたらきありの体のしくみを、細かに研究して、ありの行列のできるわけを知ることができた。

先日、けがをして病院に行きました。その病院では、しんさつ号の番号でよび出されるのですが、わたしは名前前でよばれるほうがいいと思っています。

祖母と、姉と、三人で、しばらく顔をみ合わせていた。父親は、正月休みで帰ってきたとき、今年の盆には帰れぬだろうと話していたから、みんなはすっかりその気でいたのだ。

「大人の定義は多岐にわたる。二十歳は明治の平均寿命や精神的成熟からはじけた。今や寿命は延び、物心共に親がかりの歳月も延びている。三十歳までは未成年という声も聞かえる。

河野有紀也 小一 準4級
下村 翠月 小二 準2級
徳丸 叶菜 小三 準二段
お手をよく見て、漢字と平仮名のバランスがよく、どうどうと書けています。さすが有段者の作品です。きたいしています。

山田 創太 小四 準四段
坂田 彩心 小五 五段
金石みのり 小五 準四段
お手の観察力が素晴らしい。真面目に練習に取り組んだ成果が作品に表れています。今後は、少し肩の力をぬこうね。

田崎 美羽 小六 準六段
山根 美咲 小六 五段
野坂優咲菜 中学 準特待生
書き始めから名前までとても完成度の高い見事な作品です。ぜひ、特待生を目指して中学生になってもがんばってください。

清川 詩乃 中学 五段
樋口 凌陽 一般 師範正
木下 美鳳 一般 師範正
ペンを上手に使い、漢字と平仮名のバランスも良く伸びやかに書けています。勢いのある線にとっても魅力を感じる作品です。